

3類型	鋳工業品	通巻番号	3-23-180
地域資源名	自動車・自動車部品	認定日	平成24年2月3日
地域	静岡県磐田市	所管省庁	経済産業省

事業名：地域密着型コンピューターベースシャーシの開発および販売

会社名：株式会社タジマモーターコーポレーション 所在地：東京都中野区江原町3-35-3
 (静岡県磐田R&Dセンター)
 連絡先：TEL：0538-66-0020 静岡県磐田市竜洋稗原665
 FAX：0538-66-7583 H P：http://www.tajima-motor.com

事業概要(新たな活用の視点)

本事業は、省資源など低炭素社会に向けた取り組みであり、電気を動力源とするコンピューターのベースシャーシ及び専用ボディを開発・販売していくものである。EVコンピューターは、二輪車よりも安全で手軽に利用できる利便性や市街地内や観光地での回遊性の向上、CO2削減といった効果が期待されている。

本開発品には自動車基本性能と安全対策の他、地域の特性や用途にあわせた“着せ替え式ボディ”の機能を持たせ、当社以外でもボディの開発が可能な部品構成とすることで、地域企業との連携、地域活性化に取り組むものである。



着せ替え式ボディ

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

EVコンピューターは、エネルギー制約や地球温暖化問題といった課題に対する方策のひとつとして、次世代自動車戦略の中でも重要な位置を占めている。当社が開発するEVコンピューターは、利用する誰もが運転しやすい超小型サイズで、さらに地域や用途によりカスタマイズが可能な専用ボディとパワートレインを特徴としている。

◆市場性

高齢化社会や環境配慮型社会の進展から少人数の近距離移動手段として、EVコンピューターは今後ますますニーズが高まると予測される。

◆販路

当初は全国の自治体や企業、大学等を主たるターゲットとし、最終的には個人ユーザーにも広める。高齢化社会に対する新しいまちづくりやコンパクトシティの実現に際し、本開発品の有効性を訴求していく。

地域資源における関係事業者との連携

当地域に集積する地元企業の技術や設備を積極的に活用し、行政機関やEV普及団体との連携の元、本製品の開発及び販売を行う。

また、ボディの組立を地域の整備工場やガソリンスタンド等に委託することで輸送機器関連の産業振興及び新たなEV関連産業が創出され、地域産業の活性化が期待できる。



EVコンピューターのイメージイラスト



地域における部品調達の一例